

2008年

5

月号

組合会報

〈発行所〉
埼玉県鍍金工業組合
 〒331-0811
 さいたま市北区吉野町2-222-7
 TEL 048(666)2184
 FAX 048(652)7631
 〈発行人・理事長〉
 吉田 勇
 〈編集人・総務委員長〉
 島田 幸昌

—今月号の主な内容—

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 平成20年埼玉県鍍金工業組合賀詞交歓会開催…… 2 | 高岡彰次氏が埼玉県産業技術総合センターで |
| 平成19年度第50回埼玉県めっき技術競技会と | 職員研修会を開催 |
| 排水管理優良事業所表彰式及び講演会開催…… 4 | 支部だより（第6支部）…………… 8 |
| 組合分析施設が再開致しました…………… 7 | |



131号

(所沢航空記念公園)

平成20年埼玉県鍍金工業組合賀詞交歓会開催

高岡氏卓越技能章受章祝賀会

埼玉県鍍金工業組合（吉田勇理 会長）は、平成20年1月24日（木）午後2時より（さいたま市）大宮サンパレスにて、平成20年賀詞交歓会を開催した。当日は昨年、卓越技能章を受章された池澤鍍金工業所（埼玉県草加市）技術部長の高岡彰次氏の受章記念祝賀会もかねて、多くの来賓、会員の出席のなか行われた。

まず、島田幸昌総務委員長の司会で始まり、野口武副理事長の開会の辞に続いて吉田勇理事長が新年の挨拶を以下のように述べた。

「本年は正月早々株価の大暴落といった大変厳しい幕開けとなった。またここ数日は世界同時株安と世界の経済が実体経済から虚構経済へとバーチャルな世界に実体経済が飲み込まれてしまったのではないかと思っております。日本

の昨年の景気は上期に多くの上場企業が史上最高の収益を出して、いざなぎ景気がまだ持続しているのではと思っていたのですが、下期には一変し大変厳しい状況に陥ったようで、要因としてアメリカ経済の見直し立たない状況や、原油、素材等の高止まりが今年の景気の状態に対して重荷になるのではないかと心配しております。

私たちがめつき業界においても厳しい状況は続いており、昨年以上期の景気の良いときも景気の良さは実感出来ず、今日に来ているのが、最も困っているのが組合員の減少で、この減少に歯止めがかからず当、埼玉組合も組合員数が1000社を切るのも時間の問題となつてくる。この減少は埼玉県に限らず全国的傾向で全鍍連においても減少の一途であると危惧しております。

しかし、従業員総数は、ほとんど変化は無く我々業界も寡占化が進んでいるものと感じております。年初めに明るい話はないかと思いを探した所、埼玉県は日本の産業をリードしているホンダ自動車の新工場誘致に成功して、現在小川町と寄居町に工場および関連施設を建設中で、今年中に一部稼働するのではと思っております。

威勢のよい自動車産業が我々めつき業界にも福をもたらしてくれるのではないかと期待しております、幸いにも今年はずみ年で、ねずみは大黒様のお使いで福をもたらしてくれると祈願したいと思います。

本日は賀詞交歓会に併せて昨年「卓越した技能者」を受章しました高岡彰次氏の受章記念祝賀会を

兼ねております。埼玉組合としては小松原氏に続いて二人目の受章で組合の大きな誇りであります。

ところで、過日太田経済担当大臣が「もはや日本は経済一流国ではない」と発言をされていたが、おそらく一時世界の2位と誇っていた一人当たりのGDPは18位に後退、国際競争力も5位から8位に教育レベルも下降線をたどっていると言っているところから、要因としては、バブル崩壊後の闇雲な

氏 卓越技能章受章祝賀



グローバルスタンダードと言うアメリカ的経営手法の導入にあると思っております。目先の利益を第一とし、地道にこつこつと積み上げていく職人や技能者を軽視し、人材育成をしてこなかった事が今日の姿ではないのかなど、非常に残念に思っている。そういった意味から言うと、今回の高岡氏の受章は大変すばらしい事と思ひ、第3、第4の埼玉県から卓越した技能者を育成して頂き、組合ならびに皆様のレベルアップに尽力を頂けたらと思ひますが、どうぞ宜しくお願ひいたします。高岡氏の受章を心より祝福致しますと共に、本日ご臨席の皆様のご健勝をご祈念いたしまして挨拶と代えさせて頂きます。

「只今、吉田理事長より身におこ紹介を頂きまして誠にありがとうございます。また、本日は

ご多忙中にもかかわらず来賓始め大勢の皆様にご出席賜りまして、大変ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。全国鍍金工業連合組合よりご推薦を頂き昨年10月卓越技能章を東京の明治記念館において受章することが出来ました。この受章を出来ましたのも埼玉県鍍金工業組合員・理事・並びに全鍍連の皆様、多くの関係各位のご推薦、ご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。ありがとうございます。御座います。受章後は、多くの皆様からお祝い、激励のお言葉を頂き又、各紙面や大会に於かれまして受章を大きく取上げて頂き、卓越技能章の重さを改めて実感している今日で御座います。昭和五十年にこの業界へ入り上司、諸先輩から様々なご指導を頂き、今日ようやく技能者としての入り口にたどり着いたところで、この度の受章におこること無く今後も技能の研鑽に励み、また、微力では御座います。が組合や業界の発展の為に全力を尽くす所存で御座いますので、関

係各位、諸先輩の皆様には今後ともご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願ひ申し上げます。本日、このような盛大な席をご用意頂きました組合関係者の皆様に深く御礼を申し上げます。ありがとうございます。御座います。」引き続き、記念品を吉田理事長より盛大な拍手の中贈呈され、令夫人には花束が贈られました。

続いて来賓祝辞を埼玉県上田清司知事代理の安部芳文産業労働部副部長より知事祝辞を代読、埼玉県産業技術総合センターの白山琢持研究所長、埼玉県中小企業団体中央会の大久保政一会長代理の須田彬専務理事より会長祝辞を代読、全国鍍金工業組合連合会の鈴木喜代壽会長、東京都鍍金工業組合の姫野正弘理事長が、それぞれ新年の祝辞を述べ、今回の高岡氏の卓越技能章受章の栄誉を祝福する趣旨を述べ、島村周作顧問の乾杯の発声で、懇親会を開宴した。

玉県鍍金工業組合 賀詞交歓会
岡彰次氏 卓越技能章受章祝賀会



干感以能早又早忱貞:



平成19年度第50回埼玉県めつき技術競技会と 排水管理優良事業所表彰式及び講演会開催

埼玉県鍍金工業組合（吉田勇理事長）は平成19年度埼玉県めつき技術競技会と排水優良事業所表彰式及び講演会を平成20年2月6日

（木）午後1時30分よりさいたま市大宮区大宮サンパレスにおいて、来賓、組合員など多数が出席のなか開催した。

今回のめつき技術競技会は、第50回と記念すべき大会で、受賞展示コーナーに埼玉県めつき技術競技会の概要と第1回めつきコンクールの採点表などが、パネルにて展示公開された。式は小林満専務理事の司会で開会し、本田技術研究所四輪開発センター主任研究員の滝川和則氏による「自動車めつきの現状と展望について」の演説で講演会が行われた。

演目の内容は
① 高防錆化、軽量化、環境、グロ
ーバル化

各国・地域の六価クロムフリー化、新興工業国での品質、環境

対応

② 自動車の需要の変化

③ 自動車におけるめつきの適用の
考え方、設計

④ 環境負荷物質対応、六価クロム
対応の振り返り

関連業者における功罪を考える、
残された課題と期待の展開

⑤ 腐食環境（凍結防止剤）におけ
る近年の課題

⑥ グローバル化

新興工業国における需要と課題、
日系メーカーへの期待

⑦ 防錆性能向上への期待

最後に現在成熟期であるめつき技
術も新たな発見、化学の理屈では
わからない事がまだまだあると思
う、今後のめつき技術によるアイ
ディア、チャレンジに自動車業界
は期待している。と述べて、講演

を終了した。

小休憩後、表彰式に移り、仁科

俊夫副理事長より表彰式開会の言
葉に続いて、吉田理事長が次のよ
うに挨拶した。「本日は埼玉県め
つき技術競技会並びに排水優良事
業所表彰式に、大勢のご来賓の皆
様また、組合員の皆様にご出席賜
りまして、ありがとうございます。
本年度の埼玉県めつき技術競技会
は第50回を向かえ、大変記念すべ
き節目の大会となったわけですが、
競技会の歴史は、昭和28年当時は
埼玉県川口市の铸件が地場産業と



して全国に名を馳せていた時代に
铸件関連部品及びめつき事業所が
多かった事から、その技術レベル
向上を目指して川口市の鍍金業者
を中心とした研磨コンクールが、
埼玉県铸件機械工業試験場で開催
されたのが始まりであった、その
後、光沢ニッケルめつき技術が向
上したためめつきコンクールと名称
を改めた後、昭和42年めつき技術
コンクールになり、現在の埼玉県
めつき技術競技会と名称を替えて
今日に至った訳ですが、昭和51年
から53年の3年間のみ競技会を中
止した期間があり、その間までに
めつきの技術は大きな発展があつ
た為、従来からのめつき競技内容
に意義や異論などが出た事もあり
ましたが、指導の中心的役割を担
って頂きました諸先生方の指導に
より今日まで競技会を続ける事が
出来たしだいであります。よく
継続は力なり」と申しますが、
この競技会の成果は大変計り知れ
ないものがあり、我々の上部団体
でも御座います全国鍍金工業組合
連合会でも、全国のめつき技術向

上を目指し、我々の技術競技会を
 手本として埼玉県指導の基で、全
 国めつき技術コンクールを企画
 し現在も開催されている訳ですが、
 今では全鍍連の事業の中でも重要
 なものになっております。

また、韓国のめつき団体から、
 めつき技術競技会開催の指導を仰
 ぎたいと埼玉県に依頼されて、我
 々組合員が指導した事もありまし
 た。

今日、日本のものづくりの衰退
 を懸念する声があがっております。
 それは我々中小企業の地道な努
 力を軽視するところに原因がある
 と思っておりますが、埼玉県は中
 小企業には良き理解者となつて頂
 いていると思しますので、これか
 らも更なるご支援をお願い致しま
 す。

本日は、排水優良事業所表彰式
 も行われますが、今年7月に北
 海道にて、「地球環境サミット」が
 開催されます。これにつれて今年
 は環境年と言われております。
 地球温暖化対策ですが、我々業
 界では、昭和33年、水質保全法に

基づき、河川の浄化に積極的を取
 り組んできた経緯があります。こ
 ういった事を考えると我々めつき
 業界は先駆的な業界だと自負して
 おります。本日は表彰されます多く
 の事業所は長年の素晴らしい実績
 を積み重ねきた業界の見本となる
 事業所で、その努力には大いに感
 謝いたします。これからも新たな
 規制が加わる状況ではありますが、
 今後も排水優良の実績を継続して
 頂き業界の向上にご尽力頂きたい
 と思っております。

続いて、競技会表彰に先立ち、
 長年にわたつて競技会運営に尽力
 を頂いた功績に対して、埼玉県知
 事より感謝状を、星野重夫氏・浅
 川和昭氏・小松原秀元氏に贈られ
 ました。(埼玉県産業技術総合センタ
 ー研究所長、白山琢持氏が代理で
 贈呈)

続いて、競技会表彰式に移り、
 埼玉県産業技術総合センター研究
 所長 白山琢持氏、埼玉県環境部
 長 金子茂氏、埼玉県中小企業団
 体中央会大宮支所長 根本脩一氏
 が挨拶を述べ、今井昭雄技術教育

委員長が選考経過を報告し、県知
 事賞以下、各賞の贈呈を行い、
 (受賞企業は別掲) 組合技術顧問
 の浅川和昭氏が講評を述べた。
 続いて、平成19年度排水優良事
 業所表彰式が行われ、(受賞企業
 は別掲) 36社がプレート授受事業
 所として発表された。



全受賞者を代表して(有)小林鍍
 金工業 小林聡氏が謝辞を次のよ
 うに述べた。

「本日は、埼玉県めつき技術競
 技会並びに排水優良事業所表彰式
 にあたり、お忙しいなか多数のご
 来賓並びにご臨席の基で、この度

受章の栄を受けました事、大変光
 栄に思い、受賞者を代表して御礼
 申し上げます。今席、この栄を受
 ける事ができましたのも、日頃よ
 り関係各位の弛まなご指導の賜
 物とここに深く感謝の意を表する
 しだいで御座います。さて、昨今
 の社会情勢は大変厳しく、特に昨
 年より非鉄金属・貴金属・原油の
 値上がり等、まさに私達業界に降
 り注ぐ深刻な不況の源に見えてな
 りません。しかし、この時こそ私
 たちの作り日本の一員として、
 技術を磨き、社業発展に邁進する
 とともに、未来に引き継ぐ美しい
 地球の為に無公害事業所の看板を
 かかげ、めつき業界の発展に努力
 してまいる所存で御座います。何
 卒、今後ともご指導、ご支援賜り
 ます様、重ねてお願い申し上げます。
 受賞者一同に成り代わり感謝の言
 葉に代えさせていただきます。」

野口武副理事長の閉会挨拶で式
 典を終了し、会場を別に移して懇
 親会を開催した。

平成19年度(第50回) 埼玉県めっき技術競技会審査結果

	装飾クロムめっきの部	亜鉛めっきの部	工業用クロムめっきの部	バレルめっきの部
埼玉県知事賞	第7支部 (有)小林鍍金工業	第5支部 昭和鍍金(株)	第7支部 川口ハードクロム工業(有)	第5支部 カツデン(株)
埼玉県産業労働部長賞	第2支部 (株)甲斐野テックス	第5支部 (有)池澤鍍金工業所	第7支部 新硬クローム工業(株)	第1支部 新田興業(株)
埼玉県産業技術総合センター総長賞	第5支部 (有)今井メッキ工業所	第6支部 (有)阪本鍍金	第5支部 吉野電化工業(株)	第5支部 昭和鍍金(株)
埼玉県中小企業団体中央会長賞	第1支部 (株)サニー電化	第1支部 新田興業(株)	第7支部 (株)精硬クローム工業	第3支部 押尾化学工業(有)
埼玉県鍍金工業組合理事長賞	第3支部 小松原鍍金工場	第7支部 (株)サイトウメッキ	第1支部 ダイヤ技研(株)	第4支部 (有)朝日メッキ工業所
フジサンケイビジネスアイ賞	第4支部 (有)坂寄鍍研精工	第4支部 (株)古河電鍍	第4支部 東洋硬化クローム(株)	第7支部 マエダ鍍金工業(有)
産業通信社賞	第5支部 五光鍍金工業(有)	第5支部 (有)今井メッキ工業所		

平成19年度 排水管理優良事業所

連続年数	支部	企業名	連続年数	支部	企業名
7年連続	第1支部	新田興業(株)	6年連続	第5支部	(株)安藤化成
			2年連続	〃	カツデン(株)
6年連続	第2支部	(株)島崎鍍金	1年連続	〃	吉野電化工業(株)第2工場
2年連続	〃	(株)長沢製作所	1年連続	〃	(有)植木硬質クローム工業所
4年連続	〃	日新電化(株)	1年連続	〃	(株)パーツ鍍金
3年連続	〃	三喜工業(株)	1年連続	〃	朝日工業(株)
1年連続	〃	(有)大松表面化工所			
1年連続	〃	(有)西武化学金属工業所	10年連続	第6支部	(株)東工業
			5年連続	〃	(株)大宮鍍金工業 本社
4年連続	第3支部	(有)川口製作所	5年連続	〃	(株)大宮鍍金工業 吉敷
7年連続	〃	栄電子工業(株)	1年連続	〃	(株)大宮鍍金工業 川越
1年連続	〃	(有)関東メッキ工業	1年連続	〃	(有)ケーエムケー
3年連続	第4支部	東洋硬化クローム(株)	8年連続	第7支部	(株)精硬クローム工業 第1
2年連続	〃	(有)吉田商店	3年連続	〃	(株)精硬クローム工業 第2
1年連続	〃	双葉メッキ工業(株)	3年連続	〃	(有)坂寄鍍研精工
			3年連続	〃	(有)明光社
24年連続	第5支部	(株)イシワタ	1年連続	〃	(株)サイトウメッキ
13年連続	〃	(有)小林鍍金工業所	1年連続	〃	日本バンパー販売(株)
9年連続	〃	五光鍍金工業(有)	1年連続	〃	(有)共栄工業
7年連続	〃	双葉硬質クローム工業所	1年連続	〃	新硬クローム工業(株)

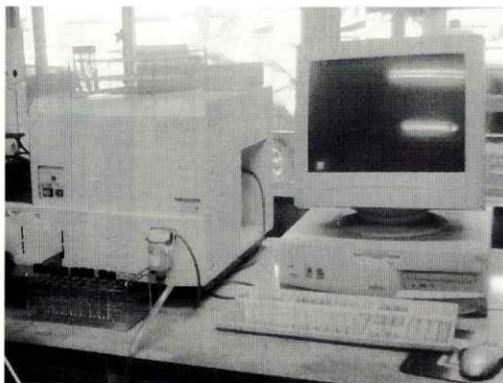
表彰事業所

埼玉県環境部長感謝状	(株)安藤化成	6年連続	第5支部
埼玉県鍍金工業組合理事長賞	三喜工業(株)	3年連続	第2支部
〃	(株)精硬クローム工業 第2	3年連続	第7支部
〃	(有)坂寄鍍研精工	3年連続	第7支部

組合分析施設が 再開致しました

昨年10月頃より進めてまいりました当組合による排水分析を平成19年12月より再開致しました。

環境計量士 篠永智恵子さんの尽力の基、現在の分析項目は10項目で(下記表参照)、篠永さんにお話を聞いたところ、「昨年より当組合分析設備を立ち上げるべく進めて参りましたが、理事長ならびに皆様のご協力のもと昨年12月よ



り分析施設を本格始動することが出来ました。今後の予定では近くふっ素の分析も開始できるよう進めている段階です。今後に至らない点など御座いますが、徐々にではあります分析項目の充実を図り、組合員の皆様のお役に立てるよう邁進して行きたいと思っております。

尚、分析室のリニューアルは今期行う予定でおります。今後の活躍に期待したいと思います。

尚、分析依頼に関するお問い合わせは事務局までお願い致します。



分析項目および価格表

項目	基準値	計量方法	料金
PH (°C)	5.8~8.6	ガラス電極法	他分析時無料
全シアン	1.0	4-ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	1,500円/1回
六価クロム	0.5	ジフェニカルバジド吸光光度法	1,500円/1回
全クロム	2.0	フレイム原子吸光法	1,500円/1回
亜鉛	5.0	フレイム原子吸光法	1,500円/1回
銅	3.0	フレイム原子吸光法	1,500円/1回
ニッケル	—	フレイム原子吸光法	1,500円/1回
鉄	—	フレイム原子吸光法	1,500円/1回
鉛	0.1	電気加熱原子吸光法	1,500円/1回
浮遊物質 (SS)	—	重量法	2,500円/1回

高岡彰次氏が 埼玉県産業技術総合センターで 職員研修会を開催

みなさんこんにちは。当組合では理事として、池澤鍍金工業所では品質技術を担当している高岡です。昨年10月に卓越技能章を受章したのをきっかけに、平成20年2月28日(木)川口市上青木にある埼玉県産業技術総合センターA B C会議室にて、若手職員を対象にした、「現代の名工―電気めっき工(有)池澤鍍金工業所 高岡彰次氏を迎えて―」と題し研修会の講師を勤めて参りました。当初は講演時間2時間の予定でスタートしましたが、途中で声が出なくなり、30分程早く終了してしまい、まだまだ勉強不足、経験不足を痛感した講演でした。



と、計器だけに頼らないで知識を基に五感を働かせる事が重要だと、話してきました。

私は昔から本を読む事が好きで、参考書や専門書をよく購入致します。解らない事があると手元があれば直ぐに本で調べる事もでき、多くの事を本から学んだ事で、自身の感性を磨くことが出来ました。この記事を讀まれた若い方が本を讀まれ、感性を磨くきっかけになれば幸いです。

初めての講演だった為、資料を作成する事がとても大変ではありましたが、私自身にとつて大変貴重な体験と、とても勉強になった講演になりました。

このときの研修の概要は、めっきの基礎、亜鉛めっき(現在の仕事)について、試作試験の対応とこのころ構え、問題の解決方法などを講演致しました。

今回の講演で一番伝えたかった事は、めっき技能の重要性、若手職員のために本を読む事の大切さ



第6支部

平成20年2月14日(木)第6支部会を、さいたま市大宮区「木曾路」大宮店において支部新年会を開催した。

昨年より小築憲一支部長に変わり、気分も一新、支部全員が出席わきあいあいのうちに終了した。

第6支部活動状況

年4回

支部会費
は月額4千
円とし、必
要に応じて
臨時会費を
徴収。
今後とも
宜しくご指
導の程お願
い申し上げます。



■ 訃報
井上 貞光さん
新田興業株式会社社長
代表取締役社長 井上宣雄氏 ご尊父
平成20年4月16日 逝去
享年82歳
謹んでご冥福をお祈りします。



表紙の写真は「所沢航空記念公園」です。

日本最初の飛行場であったこの地から飛行機がとびたつてから、まもなく100年。昭和53年にオープンしたこの公園には、航空をテーマにした所沢航空発祥記念館があり、実物の飛行機の展示や様々なイベントが楽しめます。そのほか広場、ドッグラン、スポーツ施設や茶室「彩翔亭」などがある。

埼玉県所沢市並木1-13
04(29998)4388
<http://www.parks.or.jp/>
電車、西武新宿線「航空公園駅」から徒歩5分
車、関越自動車道「所沢IC」から国道463号を所沢市街方面へ約6km